

1 ある日、東京の古本屋で一冊^{さつ}のアラスカの写真集を買った。たくさんの写真集がならぶ中で、どうしてその本が目にとまったのだろう。まるで、ぼくがやって来るのを待っていたかのように、目の前にあったのである。それからは、学校へ行く時も、どこへ出かける時も、かばんの中にその写真集が入っていた。

5 その中にどうしても気になる一枚の写真があった。本を開くと、かならずそのページを見る。それは、アラスカのあるイヌイト¹の村を空からとった写真だった。

なぜ、こんな地^{はて}の果²に人が住まなければならないのか。いったい、どんな人々が、何を考えて生きているのだろう。ぼくはどうしても、その人たちと出会いたいと思い、写真の説明文に出ていた村の名前にアラスカとアメリカをつけくわえて、
10 はじめて、英語で手紙を書いた。

「あなたの村の写真の本で見ました。たずねてみたいと思っています。何でもしますので、だれかぼくを世話してくれる人はいないでしょうか。」

来ないと思っていた返事^{へんじ}が来た。アルバイトをして、旅行にひつような用意をした。一年後、ぼくはアラスカのその村に来ていた。はじめてのクマ、トナカイ
15 狩³がり、日の沈^{しず}まない白夜、さまざまな人々との出会い。

19才の夏のことだ。人生はふしぎだ。毎日、無数の人々とすれちがい⁴ながら、出会うことがない。だから、「出会い」はふしぎな意味を持つ。

あの時、古本屋で、あの写真集を見つけなかったら、ぼくはアラスカに行かなかったら
かっただろうか。あの時、あの時……………。

写真家 ^{ほしのみちお}星野道夫

1 イヌイト Inuit, Esquimau
2 地の果て le bout du monde
3 トナカイ狩り chasse au renne
4 すれちがう se croiser

COMPREHENSION (sur 10)

1. 写真集とはどんなものですか。かんたんに説明してください。
2. 筆者はこの写真集を前からさがしていましたか。
それは本文のどこからわかりますか。
3. その写真集がとても気に入っていることはどうしてわかりますか。
4. 気になる一枚の写真は何でしたか。それを見て何を考えましたか。
5. 筆者がはじめて英語で書いた手紙はだれに、何のために書いたのですか。
6. 返事が来てからすぐアラスカへ行きましたか。それはどうしてですか。
7. 筆者は人や本との出会いをどのように考えていますか。
8. 19行目の「あの時、あの時」のあとには、どんな文がつづくと思いますか。
9. 筆者がアラスカに行ったのはいつごろですか。
10. この文に題名をつけてください。
11. 1行目から12行目までフランス語にやくしてください。

EXPRESSION PERSONNELLE (sur 10)

Vous traiterez, en dix lignes environ, un sujet au choix.

1. 今までにあなたが出会った本や人について書いて下さい。
2. あなたは旅行についてどう思いますか。旅行が人生の見方、考え方を変えることがあると思いますか。